

Lesson9

か 9課

ほうもん 訪問する

すずき いえ げんかん
(鈴木さんの家の玄関で)

ソニア：こんにちは、ソニアです。

すずき
鈴木：あ、ソニアさん、いらっしゃい。

どうぞ上がってください。

ソニア：お邪魔します。

すずき
鈴木：どうぞ、そちらに座ってください。

ソニア：はい。あの、これ、^{くに} ^{かえ} ^{とき} ^{みやげ} 国へ帰った時のお土産です。どうぞ。

すずき
鈴木：まあ、すみません。ありがとう。

ソニア：いいえ。

すずき
鈴木：ソニアさん、^{こうちゃ} コーヒーと紅茶とどちらがいいですか。

ソニア：じゃあ、^{ねが} コーヒーをお願いします。

すずき
鈴木：(^だ コーヒーを出しながら) この^{わたし} ^や ロールケーキ私 ^た が焼いたんですが、食べてみてくだ
さい。

ソニア：わあ、おいしそうですね。いただきます。あ、すごくおいしいです。

すずき
鈴木：ああ、よかった、^{くち} ^あ ^{そと} ^{さむ} お口に合って。外は寒かった

でしょう。^{さむ} ^{だいじょうぶ} 寒いのは大丈夫ですか。

ソニア：^{だいじょうぶ} 大丈夫です。でも、やっぱり寒いです。

すずき
鈴木：ソニアさん、^{くに} お国はフィリピンでしたよね。

ソニア：はい。

すずき
鈴木：^{ねんじゅうあつ} 1年中暑いんでしょう。

ソニア：はい。でも、^{ばしょ} 場所によって、^{ころすこ} ^{さむ} クリスマスの頃少し寒くなったりします。

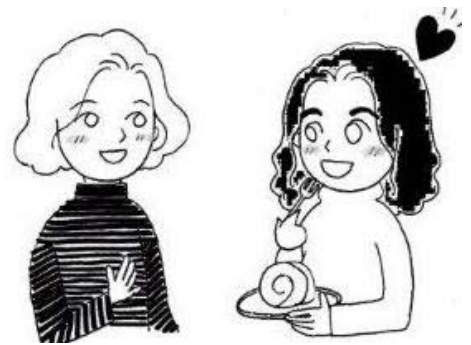
ソニア：そろそろ失礼します。

すずき
鈴木：もうちょっとゆっくりしてくれたらいいのに。

ソニア：でも、^{ゆうがた} ^{ようじ} ^{きょう} ^{はなし} ^{たの} でも、夕方、ちょっと用事がありますから。今日はいろいろお話をできて楽し
かったです。

すずき
鈴木：じゃあ、また^{こんど} ^き 今度ゆっくり来てください。

ソニア：^{こんど} ^{わたし} ^{いえ} ^き ^{きょう} 今度は私の家にも来てください。今日はありがとうございました。



れんしゅう
練習

1. 例：歌を歌いながら掃除をします。
- 1) テレビを_____食事をするのはやめましょう。
 - 2) ジュースを_____運転するのは危ないです。
 - 3) _____新聞を読むのはやめてください。
 - 4) 音楽を_____雑誌を読んでいます。
 - 5) 声を出して_____漢字を書く練習をします。

うた 歌います	き 聞きます	しょくじ 食事します	よ 読みます	の 飲みます	み 見ます
------------	-----------	---------------	-----------	-----------	----------

2. 例1：今にも雨が降りそうです。(降ります)
- 1) あの車の荷物、_____です。(落ちます)
 - 2) このケーキ、_____ですね。(おいしいです)
 - 3) あの2人は仲が_____ですね。(いいです)
- 例2：天気予報によると、午後から雨が降るそうです。(降ります)
- 1) 友達は冬休みに国へ_____です。(帰ります)
 - 2) 友達の話によると、あの店のケーキは_____です。(おいしいです)
 - 3) あの2人は仲が_____です。(いいです)
3. 例：ゆっくり走れと言っておいたのに。(言っておきました)
- 1) 復習しておけば、いい点が_____。(取れました)
 - 2) もう少し早く出発すれば、_____。(よかったです)
 - 3) もっと練習しておけば、うまく_____。(できました)
 - 4) 昨日はあんなにいい_____。(天気でした)
 - 5) あれほど強い風が吹かなければ、木が_____。(倒れませんでした)
 - 6) この町は、10年前はとて_____。(にぎやかでした)

生活を知ろう

郵便局では何ができますか

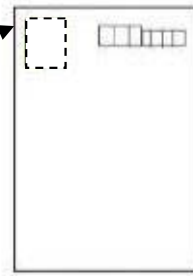


1. はがきやてがみを送ったり、切手を買ったりすることができます。

① 官製はがき



郵便局で売っているはがきは50円です。切手を貼らずに送ることができます。



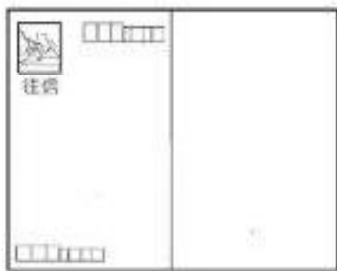
文房具店で売っているはがきは、50円切手を貼って送ります。

② 年賀はがき・かもめーる



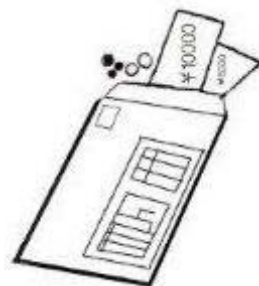
日本では、季節の挨拶をはがきに書いて送る習慣があります。お世話になっている人、親戚、友人にお正月（一月一日）には「年賀状」を送ります。また、7月から8月にかけて「暑中見舞い」を送ります。はがきは、「年賀はがき」・「かもめーる」と呼ばれています。はがきの下に、番号が書いてあり「くじ」になっています。年賀はがきは1月15日に、かもめーるは9月の初旬に、当選番号の発表があります。このような「くじ」つきはがきは、送った相手に喜ばれます。

③ 往復はがき



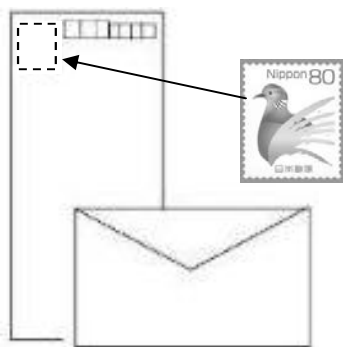
往復はがきは、結婚式、同窓会、法事などをするとき、招待する人に、参加するかどうかを尋ねる時に使うはがきです。出すより、受け取ることが多いと思いますが、返事を書く注意点として、送る相手の名前の下にある「行」は二重線で消して「様」と書きます。また、「御出席、御欠席、御名前、御住所」の「御」も二重線で消して必要事項を書きます。そして、中央を切り離し、返信のはがきだけをポストに入れます。

④ 現金書留



結婚のお祝い、亡くなった方へのお香典や参加料など、遠くて持っていけないときに、現金を送ることができます。現金封筒を郵便局で買って、それを書留郵便にして送ります。現金封筒の値段は20円です。現金書留郵便で送るときに、申請できる損害要償額は、50万円までです。ただし、中に入っている現金の額を超えて申し出ることはできません。

⑤ てがみ (封筒)



てがみは、便箋に書いて、それを封筒に入れて切手を貼って送ります。封筒の大きさ、重さによって、切手の金額が変わります。重さが25g、大きさが23.5cm×12cm×1cm以内なら80円切手を貼ります。重さが25g～50gで、大きさが同じなら、90円分の切手を貼ります。重さは4kgまで、大きさは、たては最大60cm、そして、よこ、厚みの合計が90cmまで送ることができます。最大の料金は1,150円です。詳しい料金は郵便局のホームページで調べましょう。

<http://www.post.japanpost.jp/int/download/index.html>

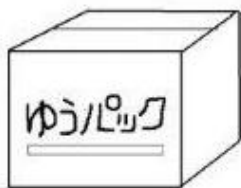
⑥ 国際郵便



国際郵便は、国際スピード郵便(EMS)、航空便、エコノミー航空(SAL)便、船便の4つの発送方法があり、ニーズに合わせて料金とかかる日数で決めることができます。運送便・通関・現地での取り扱いなどの状況により、日数は変わります。EMSは2～4日、航空便は3～6日、SALは両国内は船便で両国間は航空便で送るため航空便よりは時間がかかります。船便は1～3ヶ月かかります。

料金の例として、東アジア(韓国・中国・香港・台湾等)に1kgの荷物を送る場合、EMSは1,800円、航空便は2,050円、SALは1,800円、船便は1,500円かかります。詳しい料金は郵便局のホームページで調べましょう。<http://www.post.japanpost.jp/int/ems/index.html>

2. 宅配便(ゆうパック)を送ることができます。



他の宅配便とほとんど同じサービスをしています。たて・よこ・高さの合計が170cm以内で、30キログラム以内と決まっています。郵便局に自分で持ち込むと安くなります。留守のときは、不在連絡票が郵便受けに入っているため、再配達希望を次の3つの方法でたのみます。



まず、郵便局のオペレーターに直接つながる電話で再配達をお願いする方法、次に不在連絡票に書いてある自動音声で申しこむ方法(電話のプッシュボタンで荷物番号等を入力する方法)、最後にインターネットで記載されている再配達アドレスに申し込む方法などがあります。詳しい料金は郵便局のホームページで調べましょう。

http://www.post.japanpost.jp/service/you_pack/index.html

3. お金を預けたり(ゆうちょ銀行)、生命保険に加入したり(かんぽ生命)することができます。